



生と性を考えた思春期講座

先日11月6日(金)5限目、本校の体育館で2年生の思春期講座が行われました。講師は、金沢市にあるたんぼぼ助産院の塚脇京子先生でした。内容は、妊娠から出産までの赤ちゃんが生まれるまでのお話や、思春期での大切な考え方などをわかりやすく丁寧にお話していただきました。その後、6限目には教室に戻り、思春期講座の感想を書きました。生徒たちは、お話の中で特に大切だと思ったことを書いていました。その中から、生徒の感想を以下に紹介します。



★2年1組 Aさん

「今日は、思春期講座で、自分が生まれてきたことの大切さを改めて知ることができました。自分は今、すごく充実していて楽しいので、お母さんにつらい思いをさせてしまったと思うけど感謝したいです。思春期の時期になってきて、特にお母さんにつよく言うてしまうことが増えて、子供たちのためにしてくれているのに申し訳ない気持ちになりました。これからは、今日学んだことを忘れずに日々生活していきたいです。」

★2年1組 Bさん

「今回は、思春期講座をしていただきありがとうございます。赤ちゃんを産むのは赤ちゃんや妊婦さんなどがたくさん苦労して、やっと生まれてくるということが分かりました。その中でも、残念ながら生まれることができない赤ちゃんもいるということが、とても驚きました。僕はしっかり生まれることができたので、命を大切にしようと思います。思春期になると、体にいろいろな変化が起きることが分かりました。僕は最近、イライラすることが多くなってきました。だけど、それはみんなが経験することだと知って、とても安心しました。これからは、悩んだり、心配したりすることが増えると思います。そんな時には、家族や友だちにしっかり相談して、友だちなどに相談されたら一緒に考えて、力になろうと思いました。」

★2年2組 Cさん

「今日の思春期講座の話聞いて、私は中学生は思春期があったり男子と女子の関係でトラブルが起きたりすることが多くなる歳なので、私は相手の気持ちを理解することが大事だと思いました。そして、妊娠については母に家に帰っていろいろ聞いてみたいと思いました。思春期講座を聞いて、私は全然知らなかったんだと気づきました。だから、母に私はどうやって生まれたのか、生まれてきた私を見て母はどんな気持ちだったのか、私の知らないことを聞いてみて大人になるための準備をしたいです。」

★2年2組 Dさん

「このお話を聞いて、私たちが生まれてきたということはとてもすごいことなんだと改めて思いました。命が一つ無事に誕生するまでには、たくさんの人の支えがあつての長い道のりだと知りました。私が生まれるということに少しでも関係してくれた人に感謝したいです。でも、私たち子どもも生まれるときに頑張ったと知ってなんだか嬉しくなりました。生まれるということを乗り越えたからにはしっかりこれからも頑張ろうと思います。そのときに、今日学んだ生と性の大切な注意点なども生かせるといいなと思います。私がもし相談したりされたりしたときは、この正しい知識にもとづいて対応したいです。たくさんのことを学べてよかったです。」

★ 2年3組 Eさん

「今日は、思春期講座ありがとうございました。私には、5歳下の妹がいて生まれることを考えながら聞いていました。あの頃は、まだ幼かったので母のつわりなどがあっても気持ち悪いと思ったり、夜中などに妹が泣くとうるさいなあと感じていました。けれど、今日の話をお母さんの強さがとてもよく伝わってきました。お母さんだってつらい時もたくさんあったのに子どものために精一杯頑張ってくれたお母さんには今では私の誇りです。私ももし母親になったら、子どものために精一杯頑張りたいです。そして、改めて命の大切さについて深く考えることができました。本当にありがとうございました。」



★ 2年3組 Fさん

「今日の思春期講座では、小学生の時の学習内容を新しい目線で聞いたり、また初めて知る知識を得ることができました。私が心に残ったことを挙げるなら、帝王切開とLGBTの話題の2つです。母は私と兄を帝王切開で出産しました。詳しい事は知らなかったものの、出産に立ち会う機会が多い方からの言葉の重みを感じ、痛みの伴う出産に立ち向かってくれた母に改めて感謝しました。LGBTの話は、常日頃私も気になっており、実際に起こした事件を聞いて深刻な問題になっているんだと感じました。偏見が多い世の中で生きることの大変さもまた感じることができました。今回の講座で、今まで向き合うことのなかったことが多かったと気づかされました。素晴らしい講座をありがとうございました。」

★ 2年4組 Gさん

「今回の思春期講座では、新しい命が生まれる素晴らしさを知りました。みんなが元気に生まれてこられるわけではないということを知って、自分がここにいられることに感謝していきたいです。また、ゲイなどの人で恥ずかしいや苦しいなどの悩みを持つ人が自分自身をもっと出せたり気軽に相談ができたりするような世界になってほしいなと思いました。塚脇京子先生、今回はありがとうございました。」

★ 2年4組 Hさん

「今日の思春期講座の話聞いて、妊娠しても赤ちゃんに何かあったりして、元気に生まれてくることができなくなったりする子もいると知って、命を大切に生きていけばいけないと改めて感じるようになりました。私たちの年齢は、ちょうど思春期で、悩んだりすることも多いけど友だちに相談したりして頑張っていきたいと思いました。思春期講座でいろいろなことを教えていただき、本当にありがとうございました。」

★ 2年5組 Iさん

「赤ちゃんが生まれてくるまでのお話で、赤ちゃんは命がけで生まれてくるのだと知り、今生きていられるのは特別なことなのだと改めて実感しました。生まれてすぐ死んでしまったり、お腹の中で死んでしまったりする赤ちゃんもいると知り、新しい命が生まれるということはすごく大きなことなのだと分かりました。また、精子と卵子が結びつくのにはすごく低い確率だと知って、すごく生まれてくるのに大変だったのだから今ある命を大切にしようと思えました。今後、大人になるにつれて必ず経験することをたくさん知れたので学びになりました。貴重なお話ありがとうございました。」



★ 2年5組 Jさん

「生まれてくる可能性は、 $\frac{1}{\text{数千} \sim 3 \text{億A} \ 200 \text{万}}$ ということがわかりました。クラスにいる33人は、特別だと実感しました。そのため、命をより大切にしていきたいと思います。今、私はまさに思春期で悩んでいることがあります。悩んでいることのうち1つは友だち関係です。しかし、そのようなことは母に相談できています。話を聞いて、相談できる相手がいることは幸せなことだと分かりました。話の中にはまさに自分と同じだということがいくつかありました。自分だけではないと安心することができてよかったです。」